

P T A活動紹介			高P連受付番号		6
P T A (学校)名		愛知県立時習館高校 P T A		部門No.	2
活 動 テ ー マ		つまみ細工を使ったコサージュ作り			
キ ー ワ ー ド		楽しい交流会	伝統工芸を学ぶ	卒業式に使える物作り	
開 催 日		令和4年10月13日 (木)			
場 所		愛知県立時習館高校西館			
時 間		14時10分～15時40分			
参 加 者		保護者 31名 緑化推進部理事 16名 講師 1名			
趣 旨		・コロナ禍で保護者同士の関わりが減った中情報交換をする。 ・伝統工芸に触れ日本の良さを感じる。 ・バラのピンク色の濃さ、材料やリボンの色を変える事でそれぞれ違う作品になるようにした。 ・全て絹の布を使いくすみカラーの花にすることで上品なコサージュになるよう工夫した。 ・完成度の高い作品を作り卒業式に使う。			
活 動 ポ イ ン ト		・コロナ禍の為短時間で完成出来るよう、講師の先生が事前に3種類の花を絹で作リ準備 ・検温、換気、ソーシャルディスタンス、の感染対策を取り開催			
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等		つまみ細工普及認定講師 村田奈美先生			

1、概要 我校で10年近く続いている体験講座をどうすれば安全に開催できるか相談をし、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、参加人数を減らし、検温、換気、ソーシャルディスタンスに注意して開催をしました。

《 開催までの準備や流れ 》

10月 講師依頼
4月 試作会
7月 広報に案内掲載
9月5日 体験講座案内配布
9月26日 参加決定者案内配布
10月7日 つまみ細材料準備会

（材料紹介）

バラの花にする布（絹）・・・12枚 約40分かけてバラを作成
ワイヤー
リボン・・・2本
白い花（絹）・・・1本
あじさい（絹）・・・3本
花卉・・・1本
金色リボン・・・1枚
葉っぱ（絹）・・・1本
かすみ草・・・2本

（作品での工夫）

- ・バラを作成するにあたりピンク色の濃淡を4種類ほど用意し違いをつけました。
- ・デザインをそれぞれ決めることで同じ作品にならないように工夫しました。
- ・絹の布を使ったことで落ち着いた雰囲気のコサージュになりました。
- ・作り方でわからないところは、午前中に練習した緑化部の理事が教えました。
- ・作るバラは誰でも綺麗に作れる基本のつまみ細工にしました。



《 まとめ 》

コロナ禍でなかなか集まる機会が減った中、伝統工芸のつまみ細工をすることで楽しく交流する機会を提供できたと思います。
参加された方からは、「つまみ細工に興味を持てた、また作ってみたいと思った。」「素敵なコサージュができてとても嬉しい。」「参加できてよかった。」「友達に久しぶりに会い、話ができて嬉しかった。」など嬉しい感想がたくさんいただきました。